

柏原市議会議員

ムダのない、かしこく活かのある柏原市を作りたい、めざすのはスマートシティ柏原

かし わら りょく

山口ゆか 柏原力UP↑

Vol.12
元年夏号

3月6月議会&活動報告書

日頃の活動報告はブログ [Facebook](#) [Twitter](#) で配信中
議会の動画は [YouTube](#) 「柏原市議会」で検索

山口ゆか 検索

議会・活動報告書『柏原力 UP↑』の発行が12回となりました。過去のものを読みたいと仰っていただけの方はお気軽にお知らせください。
連絡先 → 072-921-7430 072-926-5077 info@yamaguchiyuka.com

いじめ問題について

質問通告後に、他市でのいじめの問題が立て続けにニュースになりました。いじめを受けていた児童が、同級生にいじめられていることをいじめアンケートに記入していたにもかかわらず、いじめとして認知されず、いじめが続き学校に行けなくなったり、学

いじめ110番 0120-79-0110

平日 9時～16時30分 教育研究所

6月議会個人質問

質問動画はこちらから



校や教育委員会の組織的な対応が出来ていなかったことが、記事に書かれています。柏原市のいじめ問題の対応について基本方針が制定されていますが、今回改めて確認する意味で詳しく議論いたしました。

山口ゆかの考え方や主張

いじめは、いじめられていると感じたらいじめと定義され、対応が始まります。冷やかしやからかい、遊ぶふりをしてたたかれる、嫌なことをさせられる、など国の基本方針に具体的な様態がいじめとしてあげられています。まずは、いじめられていることを周りの人に相談してください。

大津市の事件を受けて、「いじめ防止対策推進法」が制定されました。法律の内容を読むと、いじめから子どもたちを救いたい、命を救いたいという国の本気度が感じられました。法の下で国や地方自治体、学校、保護者の役割を位置づけ、いじめの「芽」や「兆候」を見逃さず、対処していくことが託されています。

私は、本質的にはいじめはなくならないと思っています。大人の社会でもいじめは存在します。なくならないからこそ、些細なことでも、もし子どもがいじめがあることを打ち明けたり相談してきたときは、周りの大人はいじめではないと個々の判断をするのではなく、子どもに寄り添った対応をしなければなりません。個々の判断ができる制度を子どもたちのために磨いていかねばならないと考えます。関わる周りの大人の純粋な心で、子どもを助けるまちにしたいです。

山口連絡先 072-921-7430 info@yamaguchiyuka.com

の いじめ 定義	市 柏原市教育委員会 柏原市いじめ防止等のための基本方針	国 いじめ防止対策推進法 いじめの防止等のための基本的な方針
いじめの対応	いじめとは、児童生徒が心身の苦痛を感じているもの いじめ情報（気になる情報）の把握と事実確認を行う。 対応チームを編成 ↓ ケース会議（対応方針と役割分担を決定） ↓ 事実調査 ↓ 児童の支援と指導	いじめとは、児童生徒が心身の苦痛を感じているもの 教職員がいじめを発見したり相談を受けた場合には、速やかに、学校いじめ対策組織に対し情報を報告し学校の組織的な対応につなげなければならない。 学校の特定の教職員が、いじめに係る情報を抱え込み、学校いじめ対策組織に報告を行わないことは、同項の規定に違反し得る。
不登校によるいじめ	年間30日以上の場合、それに関わらず一定期間、連続して欠席しているような場合、重大事態として取り扱い対処する。	いじめにより相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき。
いじめの解決	右の①②が揃った場合でも、いじめが再発する恐れがあるため学校・家庭・地域を含めた社会総がかりで子どもたちを見まもっていく。	いじめは、単に謝罪をもって安易に解消することはできない。 ①いじめに係る行為が止んでいること。②被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないこと。

交通安全

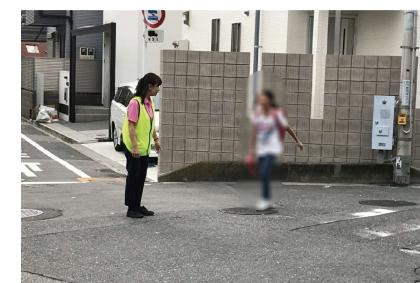
質問動画はこちらから



大津で起きた車の衝突事故は、歩道で信号待ちをしていた園児を巻き込みました。池袋では高齢ドライバーが暴走し、次々と歩行者をはねました。悲惨な交通事故が相次いで起き、小さな命がなくなり心が痛みます。このような事故が柏原でも起きないとは限りません。しかし、市内を見渡すと、交通量が多い道路でもガードレールがない、歩道すらない通学路が見受けられます。事故が起きる前に対策を講じるべきであると考えます。通学路の安全確保については、議会で何度も議論していますが、今回も、行政が出来ることは何かを議会で訴えました。

事業計画のない交通量の多い道路の歩道整備について

市→本年度策定する「交通安全総合整備計画」に盛り込む予定。
短期的→グリーンベルトや交差点の着色などの路面標示等
中長期的→部分的な道路改良



上市法善寺線の通学路に立ち、朝の見まもりを始めて早いもので6年が経とうとしています。車の通行量が多い道路を子どもたちが毎朝通学していて、心配なら行動しようと立ち始めたのがきっかけです。

見まもりで交通事故や何かの事件を防ぐことは出来ないかもしれません、目立つ服を着て立つことで、ドライバーに子どもが通ることを認識していただけたらと思います。他の地区でも多くの方が通学路の見まもりをしてくださっており、心より感謝いたします。

公共施設

質問動画はこちらから



- ・柏原中学校、玉手中学校の体育館復旧工事の遅れ
- ・庁舎解体工事でアスベスト除去工事が増えたこと
- ・(仮称) かしわら認定こども園施設整備の入札不調



見まもりというソフト面も大事だが、歩道やガードレールといったハード面の整備を行政は担っている。歩道やガードレールで救える命はある。交通弱者、子どもの命を守ってほしい。



当初の計画からズレ→見通せなかつたのか
→様々な場合を想定し、事前にしっかり計画を。

